



# ぼらんていあ通信

4月号  
通巻 No.473

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2021年4月20日  
連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内  
TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: http://sagamiva.info/

## ～「ずーむ」Zoomを学ぶ講習会開催～



コロナ禍でもボランティア活動はできる！

オンラインで仲間と話し合える！！



講師の井上さん

高橋会長は「新型コロナウイルス感染症拡大防止で外出自粛中であっても、パソコンで『Zoom』のやり方を覚えれば、ボランティア活動に生かせるのでは」ということでの各グループリーダーの方にお集まりいただきました。ご参加ありがとうございました。この講習会では、Zoomを利用した活動について、井上さんと一緒に学びました。

《プログラム》

13:30～	挨拶&説明
13:40～	講座開始
前半	参加編 (40分)
後半	主催編 (40分)
15:00	休憩
15:05～	情報交換
16:00	終了



3月24日(水) 13時30分～16時にわたりの相模原市社会福祉協議会と相模原ボランティア協会共催でZoomを学ぶ講習会があじさい会館6階で開催された。

### 《講師》

井上 直吉さん

相模原市社会福祉協議会職員

講座検討委員会委員

西本 敬さん

講座検討委員会委員長

受付で配られた本日使用する「Zoomの基本」と書かれた冊子によってスライドを映しながら井上さんの講義が始まりました。

「ずーむ」についても何となく基本的説明から入った後、各自持参のパソコンを開き、まずはオンライン上の会議に参加するまでの手順を学び、講師の方々ははじめ講座委員会の方が、進んであいを確認している。

会議の主催者(ホスト)から受講生に招待状が届くと、自分が会議の参加者になったことが分かる。次にチャット機能を使って自己紹介をして、その後、井上さんから「二人で組んでメールを送りあってみましょう」と指示が出たので、隣同士確認しあったりして「あ、できました」「映ってます」「大丈夫！」などの声が聞こえてくる。パソコンの画面上に相手の顔の表情が見て取れるので親しみがわく感じがする。

3時から休憩をはさんで、今度は会議を主催する側のやり方を学び、次ページに続きます。

### ご案内

#### 通常総会のご案内

2021年度の通常総会を次の通り開催します。まん延防止等重点措置の発令でコロナ感染再拡大の心配から、正会員の皆様には昨年同様にご書面による決議参加をお願いし、役員のみ参加といたします。

議案書と議決書を後日お届けしますので、議決書の提出をお願いいたします。

- 日時 5月23日(日) 午後9時～
- 会場 あじさい会館6階展示室
- 議事
- ①事業報告
  - ②会計報告
  - ③役員選出
  - ④事業計画案
  - ⑤予算案

理事一同

### 報告

#### 役員選出管理委員会から 2021年度役員立候補者7氏全員信任

去る4月16日、役員選出管理委員会は3月に行われた郵送による信任投票の開票を行いました。結果は立候補者7氏全員の信任を確認しました。会員数110名、投票総数81票という結果でした。

役員選出管理委員会



Zoomミーティングで40分間は会議を無料で開くことができる。それ以上続ける時は、一端止めて再度やり直せばいいのだ。

オンラインという言葉は今ではテレビニュースに出ない日はないほどだ。実際に使いたいなせればものすごく便利なツールなのだ。公民館は使えないし、集うことままならないコロナ禍の現状では、人とのふれ合いが基本のボランティア活動は、新型コロナが収束しなければできないと諦めてはいませんか？

パソコンを持っている人、Zoomを覚えれば、家に居ながらにして会議に参加し、互いの顔を見ながら意見交換や悩みを打ち明けあったりできる。集まらないから交通費や時間の節約にもなる。しかも地域を限らず日本全国（海外も）の人とも繋がれるのだ。すでに高齢者施設によっては、オンラインでインストラクターに体操を教わった



り、傾聴活動にも利用されているようだ。

講座開始時には、あじさい会館の工事の影響でWiFiがうまく繋がらないため、西本さんが対応に追われていて、ほぼ一人で井上さんが講師を務められた。そこでプログラムが一通り終わると、西本さんの提唱があり、出席者全員で井上さんに感謝の拍手を送る。

最後に杉本副会長が「Zoomはコロナ禍の時代に役立つツールです。今日お集まりのグループのリーダーのみなさん、ぜひ工夫して使ってみてください」と述べられ締めくくりとなった。

最後に受講生のお一人に感想を伺った。光が丘地区社協サポーター隊、新原主計さんは「習ったことを家に帰ってやってみて、分からなくなったらまた教えてもらいたいですね」と話していた。マスターしてこれから実際に生かしているという意欲が感じられ、頼もしい限りです！

(植野・山崎)



オンラインで会議中!

### クイズに挑戦

漢字クイズです。パーツを組み合わせて漢字を作ってください。

- ①可+欠+可=?  
お風呂で練習すると上達が早いかもしれません。
- ②木 + 又 + 又 + 又  
カイコのえさになる木といえは?
- ③兄 + 一 + 土 + 立  
区切られた場所を意味する漢字といえは?
- ④豆 + 十 + 口  
幸せな気分を表します。
- ⑤馬 + 口 + 力  
馬や車に乗ることを指す漢字です。今回は難しいかも?

## 漢字

### 5月の記念日は?

小倉 義男

5月6日、さくらパンダの日です。  
東宝映画『余命 1ヶ月の花嫁』を製作した「April Bride」Projectが制定し、記念日登録されています。  
日付は映画のモデルとなった長島千恵さんの命日が2007年5月6日であることから。長島千恵さんが伝えたかった「乳がん検診の大切さ」と「生きることの素晴らしさ」を多くの人の心の中に残るようにとの願いが込められているそうです。記念日の名称は、乳がんと闘う日々の中で、長島千恵さんを励まし続けたキャラクターの「さくらパンダ」にちなんでつけられたそうです。検診は大切ですね。



小倉

### クイズの答え

- ①歌 ②桑 ③境 ④喜 ⑤駕

市内活動グループ訪問記

「シモンタイム工房」を巡る  
メールで訪問



新型コロナウイルスの収束が見えないなか、今月も『市内活動グループ訪問記』は、地域活動支援センターシモンタイム工房 さんへ、メールでの取材をお願いしました。

ほかほからわあいフェスタ担当の石渡野子さんにこのようにお話を伺いました。

Q1. シモンタイム工房などの具体的な活動をお聞かせください。

・企業からのラミネートの箱詰めやお箸とお手拭きのセッティング、自主製品の製作で革製品の製作など工賃に繋がってお仕事をしています。

- ・通常のお行事では、カラオケ大会、映画鑑賞、日帰りの旅行、ボーリング大会、調理実習などを行っています。
- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症防止のため外出はほとんど控えてきました。



世界にひとつしかない作品です

Q2. シモンタイム工房の発足はいつですか？また、名前の由来がもしあったらお聞かせください。

・シモンタイム工房の発足は平成22年4月1日です。

・シモンタイムというハーブの植物の名前からとり、花言葉は活力、勇気、清潔感であり、保護者からの提案をきっかけにしました。



Q3. 地域の関わりをどのようにお聞かせください。

・地域のおまつりや、地区社協の福祉まつりなどに参加させていただいたり、南区の地域福祉交流センターの行事などに参加させていただいています。

Q4. ほかほからわあいフェスタにコースの部で参加したいのですが、今もコース活動は続いていますか？メンバーの人数や、こういった曲を歌わっていることやありますか？

・縁があってシモンタイム工房の歌を作成してくださった方のマンドリンやギターに合わせ、歌を歌っていました(年2回くらい)。季節の歌など入れた歌集も作っており、それを見ながら歌っていました。シモンタイム工房の歌はどれも良い歌です。このほかで発表出来たらと思います。一昨年のほかほからわあいフェスタに参加させていただいたことがありました。ですが連続中止のため何曲か練習していましたがその後は、朝お仕事を始める前にシモンタイム工房の歌を歌うだけになっています。メンバーは17名です。

Q5. シモンタイム工房は練習方法や活動場所など、難しいところがあるが、1年ほどはどのようなことか？

・コロナウイルス感染症防止のため、声を出さずに心で歌うことになっています。

Q6. コロナ禍で色々な活動が制限されていますが、その中でも新しい発見や、収束後の展望などをお聞かせください。

・コロナウイルス感染収束後は、我慢していた分外での活動を楽しみたいと思っています。

ほかほからわあいフェスタで、またお会いできる日を楽しみにしています。(小山)

\* 地域活動支援センターシモンタイム工房

TEL 0203-11

相模原市南区東林間1-15-18

開所日時 月曜日～金曜日

午前9時～午後4時

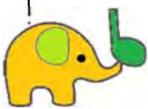
休み 土・日・祝祭日、夏季休暇・年末年始

TEL/FAX 042-744-3241



シモンタイムの歌 ～小さな手から～

- 一、 ぼくたちの小さな手から 生まれるものは  
それは さわやかな風  
それは やわらかな光  
なかまこのきずな  
みんながつながり つよじ場所  
シモンタイム
- 二、 私たちの小さなゆめから かがやくものは  
それは あなたのえがお  
それは 心おこるよう  
あしたへの力  
みんながつながり つよじ場所  
シモンタイム
- 三、 私たちの小さな場所から 広がるものは  
それは やさしい空のせだ  
それは たんぽぽのよう  
あなたへのおもひ  
みんながつながり つよじ場所  
シモンタイム



理事会報告



4月10日(土) 定例理事会(理事8名出席)

一. 委員会報告

◆ 広報委員会・ぼら通部会

・ぼら通4月号は19日印刷、20日発送。

◆ ハンディキャブ委員会

・HC運行を開始。

◆ 事務局委員会

・事務局員への委嘱状交付。

◆ 講座検討委員会

・「オンライン会議開催講座」を実施。

◆ 傾聴委員会

・活動を開始。

◆ 役員選出管理委員会

・投票開票は16日。

◆ その他

・中央ボランティアセンターは4月より日曜・祝日は閉所。部屋の利用は今まで通り。

・ほかほかふれあいフェスタ 秋は10月16日開催。

二. 審議事項

(1) 「まん延防止等重点措置」が発令された場合は市及び市社協の対応に合わせる。

HC運行に関しては緊急事態宣言が発令されるまではコロナ対策を徹底したうえで継続する。

(2) 通常総会議案書の検討・総会準備日程の確認・総会招集対象委員の確認・役員改選における担当の変更を確認・監事の選出を行った。

次回臨時理事会 4月17日(土) 10時より

相模原ボランティア協会 5月の予定

日	時間	内容
8(土)	10:00~	新任予定理事顔合せ
9(日)	10:00~	HC委員会
13(木)	10:00~	講座検討委員会
15(土)	13:00~	事務局委員会
23(日)	14:00~	通常総会(書面審議)
23(日)	総会后	定例理事会
24(月)	13:00~	ぼら通5月号印刷
25(火)	13:00~	ぼら通5月号発行
27(木)	10:00~	DVD制作実行委員会

使うのはどっち?

「稲妻」はひらがなで書くと  
「いなすま VS. いなづま」?

「人妻」は「ひと」+「つま」からなるので現代仮名遣いでは「ひとつま」と書くそうです。「稲妻」は現代語の意識として、「いなすま」と書くそうです。「さかすき・うなすく」なども「ず」が基本だとか。

動き始めました

~ほかほかふれあいフェスタ~

第1回実行委員会開催される!

一昨年は台風のため中止、昨年はコロナ禍のため特別イベントとしてあじさい会館ホールのみでの開催となった“ほかほかふれあいフェスタ”ですが、今年もどのような形で開催できるか、4月15日(木)に参加希望団体が集まり話し合いが行われました。

「障がいのある人もない人も一緒に楽しむお祭り」のコンセプトを大事にして前向きに検討しています。

昨年のホールでのイベントは動画としてまとめ、DVDとなっています。ご覧になりたい方は、ボランティア協会までご連絡ください。

ありがとうございました

切手グループから多額の寄付

今年も切手グループの皆さんから、多額のご寄付をいただきました。ハンディキャブ12号車の購入では、このご寄付が大きな財源となりました。厚くお礼申し上げます。

県外からも送られてくる使用済み切手を見ると、皆さんの活動の広がりを感じます。切手の整理は大変手間のかかることと思いますが、地道に活動され、コロナ禍でも休まず、当協会を支えてくださっていることにあらためて感謝しております。

今後ともよろしく願いいたします。あわせて、会員の皆様には「使用済み切手整理のボランティア募集!」にも、よろしくご協力ください。

理事一同



会員のひろは



様々な活動をなさっている会員の皆さん、活動の紹介や、趣味なみや自由な語りだしたメンバーだね。

桜の国のGJUN

小川みづね



彼岸に生かされて、若くしては桜の園花に無縁の誕生日だった。近年は温暖化のせいで開花が早まり、何年か一度は桜が祝してもおんな口がゆる。そんな時に決まっと思えばおんなもGJUNの記憶がある。

たぶん小学生だったある春の日家族として花見に出かけた。風の強い日だった。おろしも桜は満開。強い風が吹くたびに花びらを惜しげもなく散らしていった。

花籃の真ん中にリサを敷いて座る。母はわんぱくお弁当を広げた。着ち盛りのお私たちが、顔はともあがりおすむに歓声を上げた。かざらしたおすむの上にはつよつよの花びらが降り、周囲を見れば花吹雪が、まるで夢の世界のようにおすむを包みこんだ。

子ども心にも、この光景がなにか特別な経験であることを感じていて、つよつよの花びらの乱舞を目の肥していった。その視野に、同じつよつよの幻想的な光景を眺めている父を見た。ワインカップの冷酒を片手に、父も桜の散る様子を楽してつよつよが解いた。「父」「夫」の自分を忘れて、独自の世界に没入してつよつよが十分に伝わっている表情だった。しかし母は、お構いなしに花とは全く関係のないつよつよを喋っては父に相槌を求めていた。母は父は仲が良かった。父も母の感性に詩立っていた。

とはあっても、おおむね受け入れていたように思う。しかし家族としての花見は、後にも先にもその時だけになった。そして大人になった今も、あの時のように見事な花吹雪には出会っていない。

それから30年は経って、父が急逝した。小まじころから、母よりも父が好きだった。父の感性を自分のものとして共感していたので、父はきあとも、父の声を自分の内側に聴いていたように思う。「父は私の血の中に生き続けている」といふ実感に支えられてその後を生きたように思った。

そして7年前、母が穏やかにこの世を去った。最後の母は、私たちが子どもを残して旅立っていくよりも、父と会えることを楽しみにしているように思った。

その母の通夜が私の誕生日に重なった。読経の流れるホールの窓越しに、夜桜がほんのりとあたりを照らすように咲いていた。何となく動けない暗がり、時々の一枚、一枚、花びらが散っていた。

願わくは花の下にて春死なむ

その如月の望月のGJUN

西行法師の名歌にあやかれたことを、知っていたとは思えない無粋な母であったから、桜が好きだったかどうかなど考えたいこともなかった。だが、あの日の桜は、きつと父が迎えてきていたのだと思う。最近は何う。

母をいかに看取れずに逝かせてしまったことを、今は少し後悔している。そのせいか、母と一緒にやっていたことを、最近訪問するようになった車椅子生活の友人と一緒に楽しみたいと思うようになった。その一ツが近所の桜並木を散歩するのだ。いまだに叶わすに、来年には何が叶うかなと、霊界の父母に後押しをしてくれるように祈ってみよう。



DVD制作実行委員会から

リーダー 西本 敬



昨年の11月に当委員会の状況を報告しましたが、リモート会議を今第80回の委員会を開催しながら、次のような内容ではほぼ完成させることができましたので、ご報告と案内をいたします。

◆ほかほかふれあいフェスタ関連の動画制作ほかほかふれあいフェスタ実行委員会によって特別イベントとして開催されたホール・ステージでの各団体の発表内容をDVD動画としてまとめ、今後の活動PRに利用できるようにしました。ステージ参加団体は6団体で撮影・編集についてはさがみはら市民活動サポートセンターいるかバンク登録者の相模原イメーション・荒金由司さんにごお願いしました。

◆協会PR用パワーポイント「認定特定非営利活動法人相模原ボランティア協会」と「NPO法人相模原ボランティア協会」ハンディキャップ編」の2編を作りました。いずれも15分以内のもので、当協会の事業内容をわかりやすく解説したものです。シナリオ、画像、ナレーション、編集などすべて当委員会メンバーの力でできました。

制作したものは協会のPR、説明、講座などで利用できます。委員の皆様、ご利用ください。パンフレットやブログ、エッセイも協会で用意しています。

# ボランティアさん募集！



## 高齢者・障がい者施設での将棋のお相手

内 容 男性（70歳・コミュニケーション良好）  
 日 時 火・木・金曜日のうち、ご都合がつく曜日  
 （月1回～）  
 午後1時30分～3時30分  
 場 所 デイサービスセンターほっぷ  
 （中央区陽光台7-10-14）

連絡・問い合わせ先  
 相模原ボランティア協会あじさい連絡所  
 電話 042(759)7982  
 相模原市社協 中央ボランティアセンター  
 電話 042(786)6181



《今月のイラスト  
 ……ワンちゃんとお出かけ》



山口尚美画

### エコクイズ

エコマークは、スーパーなどでもよく目にするようになってきましたね。下記は、何のマークでしょうか？

①



②



- ①使用済み牛乳パックを原料として使用した商品につけられるマークです（トイレトペーパー、ティッシュペーパーなどに使用）。
- ②間伐材を用いた製品に表示することが出来るマークです。間伐材の推進及び間伐材の利用促進等の重要性をPRするとともに、消費者の製品選択に資するものです（机や封筒、紙製飲料缶、印刷用紙などに使用）。

### ご寄付をありがとうございました

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切に使わせていただきます。

<3月の寄付者>

切手グループ様

その他5名の方からご寄付をいただきました。

<3月の寄付金>

事務局募金箱（16,457円）も含め、総額187,457円でした。

### 編集後記

「小惑星リュウグウのサンプルを格納したはやぶさ2のカプセル、相模原で世界初公開」の抽選にあたり、相模原市立博物館に出かけた。

カプセルは想像していたより小さめだったが、すっきりしたデザインで「これがあんな偉業を！」と感激（採取された石などは写真のみでした）。

この1年、美術館やコンサートに出かけることがない日々の中、嚴重なガラスの箱に入っているが、カプセルと同じ空間を共有しているということがすごく新鮮で嬉しかった。

(恒)